



自由が丘住区住民会議の新年会が、2月1日(火) 緑が丘文化会館で開催されました。今年、区長はじめ行政関係、消防関係、西部地区住区関係、学校・公共関係、商店会・町会関係などから多くの来賓の参加を得て、一二〇人ほどの盛大な会となりました。



新年会

自由が丘住区住民会議の新年会が、2月1日(火) 緑が丘文化会館で開催されました。今年、区長はじめ行政関係、消防関係、西部地区住区関係、学校・公共関係、商店会・町会関係などから多くの来賓の参加を得て、一二〇人ほどの盛大な会となりました。

皆様あけましておめでとうございます。本日は寒い中、また皆様お忙しいところにお出かけいただきまして誠にありがとうございます。今年も皆様にとり素晴らしい年であり、また、旧年中は住民会議の各委員会の行事に対しご理解とご協力をいただき



今後も地域のコミュニケーションを大切に活動して参りたいと考えております。このためには皆様のご協力がなくてはできないこと、是非ご理解とご指導をお願いいたします。今年も皆様にとり素晴らしい年であり、また、旧年中は住民会議の各委員会の行事に対しご理解とご協力をいただき

いただきましたことに厚くお礼申し上げます。自由が丘住区住民会議は地域のコミュニケーション活動、人と人が触れ合うことが大事であるということで昭和54年に設立されました。以来25年、自由が丘町会、自治会、商店街等関係者のご協力により、活動してまいりました。

八雲保育園完成



目黒区立八雲保育園の落成式が2月2日に開催されました。

目黒区は少子化対策に保育園充実や地域の子育て支援を掲げ、その一貫にこの保育園があることを、青木区長はじめ行政の方達が述べられました。実際明るく広い保育室や、地域の子育て中のお母さん達が自由に使える床暖房がほどこされた部屋があります。それは開放的な素晴らしい半円形の建物で、さらに屋上緑化で温暖化にも配慮されています。

式の最後に、さんさんと光が降り注ぐ見晴らしの良い部屋で、年長さんの勇壮な中にもかわいらしい踊りが披露されました。

寄せ植え講習会



昨年12月14日(火) 小久保和一先生指導で開催されました。

今回の作品は人造石の平鉢にお正月用の松竹梅を植え付けていく新しい方法です。

太い幹の盆栽用の梅をメインに、松、笹、南天を配置し、ケト土といつて草を腐らせた粘土状の黒い土で植えていき、後で上からコケを張ってでき上がりです。

毎年趣向を凝らした作品を楽しみに参加しています。

城ヶ島ウォーキング



天気予報は今冬最大の寒波襲来との事、身構えて出かけた割には暖かい陽射しに助けられ、1月30日(日) 参加者16名で8時自由が丘を出発しました。

横浜から京浜急行で三崎口まで出て、バスで城ヶ島に向かいました。途中見え隠れする富士山の雄姿に歓声をあげ公園の両側に群生する水仙に目を見張り、強い海風も眼下に見下ろす冬の海のコバルトブルーの景観に魅せられて、寒さも何処へやら。

ウミウの生息する展望台は自然のなせる業、これより海岸へ下りて砂浜をウォーキングし、城ヶ島灯台を見学して三崎港での食事と買い物。本日のメインイベントでもありました。地域活動委員会の呼びかけに初めて参加した人はこのような企画を喜んでいました。

地域活動委員会

まちの表情



滴

昨年10月、江戸川区内にある葛西消防署から転勤してまいりました。

自由が丘のイメージは、若者に人気の町そして高級住宅街でした。こちらに来て、3か月確かにとても親しみのある、緑の多い住みやすい町と実感しております。

11月14日には、緑ヶ丘小学校での防災訓練を指導させて頂きました。大勢の住民の方が参加され、熱心で真剣な活動に感心するとともに心強く思いました。

さて、昨年はとても災害の多い年でした。台風による区内での浸水や滞水、10月の新潟県中越地震、更に、年末にはスマトラ沖地震の大津波で15万人以上の方々が亡くなる等の災害が発生しました。

本年は関東大震災から82年。東京は明日にでも大震災が起きても不思議ではないと言われています。住民の方々の地震対策として、建物の耐震診断や室内の家具等の転倒防止措置など今すぐ行っていくべきだと思います。

「災害は忘れた頃にやってくる」また「備えあれば憂いなし」と言われています。

火事のこと地震のことなどいつでも相談においでください。

目黒消防署
大岡山出張所長
近藤 信雄

特集 防災対策 大地震に備えよう

阪神・淡路大震災から10年が経ち、昨年の新潟中越地震による災害を思うと、いつ発生しても不思議ではないといわれている直下型の大地震に対する日頃の備えや心構えがいかに重要であるか考えさせられます。

防災対策の基本は「自分の身は自分で守る」「自分達の街は自分達で守る」ということです。個人の行動と地域社会全体の協力が重要です。

目黒区では「防災行動マニュアル(震災&風水害)」や「防災リーフレット」を作成し、区民や地域の防災力向上のために有効活用しています。

また、地域で行う防災訓練は防災行動力の向上に重要で、区や消防署で

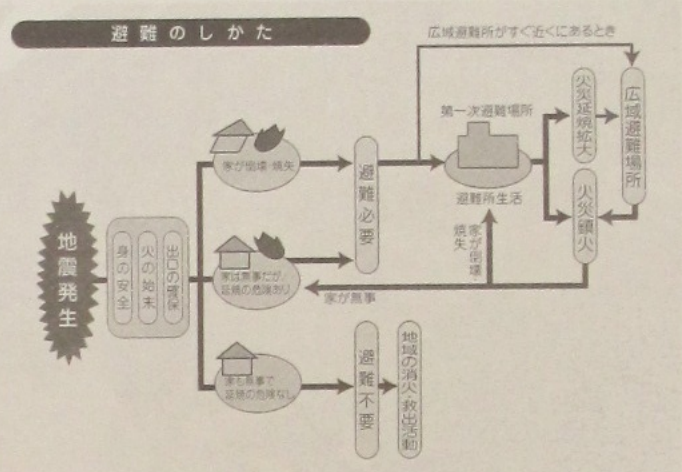
「避難のしかた」について、意外に知られていないのが「避難場所」や「食糧・水などの備蓄品」ではないでしょうか。

Table with 2 columns: 場所名, 所在地. Lists primary and wide-area evacuation sites.

また避難は指示や必要に応じて行うものです。「避難のしかた」についても図示しました。

なお、目黒区中央町に区の防災センターがあり、その中に区の防災課と「地震の学習館」があります。

また避難は指示や必要に応じて行うものです。「避難のしかた」についても図示しました。



地震の学習館. Information about the earthquake learning center, including location, phone number, and activities like earthquake simulation and fire drills.

被災後の生活のための備蓄品. Lists essential supplies like water, food, and medicine for post-disaster survival.

物資の備蓄. Table listing items to be stored in evacuation sites, categorized by food, daily necessities, and disaster supplies.

- ◆地震が起きたら◆
①グラツときたらまず、身の安全
②落下物、あわてて外に飛び出さず
③窓や戸を開け出口を確保
④自動販売機・ブロック塀に近づくな
⑤すばやい消火と火の始末



初期消火



応急救護

被災して自宅での生活ができなくなったかたのために、第一次避難場所(区立小・中学校等)と地区の備蓄倉庫に最低限の物資を備蓄しています。

「自分達の町は自分達で守る。防災体制は地域ぐるみで守る。」を合言葉に、約140名の参加者により熱心に行われ、防災意識の向上と地域親交が計られました。

防災訓練
昨年11月14日(日)、緑が丘西地区自治会が毎年主催している防災訓練が緑ヶ丘小学校で行われました。

宮前小学校もちつき
冬休みが終わり、始業式の日になりました。以前は、ひな祭りの時期に学校給食を兼ね行われていました。

アロマセラピーのお話とハーブ石けん作り. Advertisement for a workshop on aromatherapy and herb soap making.



緑が丘西地区自治会
自主防災訓練行動の向上を目指す訓練実施に、多くの方々が参加下さり有難うございました。

発行 自由が丘住区住民会議
編集 広報委員会
電話 (3718) 1195
メールアドレス jugak19@plum.plala.or.jp

編集後記
前回の住区ニュース秋号に続いて特集を企画しました。いろいろと資料や情報を集め、あちこち取材したのち、編集委員が頭をひねって苦労しながら編集するもの結構や

自由が丘住区住民会議 第27回定時総会のお知らせ
日時 平成17年5月8日(日)午後1時30分より
場所 緑が丘コミュニティセンター本館 第3研修室